

公益財団法人 地球環境センター 鈴木理事長挨拶

地球環境センター（GEC）は、UNEP-IETC が設立された年と同じ 1992 年に、大阪市や大阪府、経済団体、大学等が連携し、IETC の日本での活動を支援するために設立されました。

GEC は、この 30 年間 IETC とともに歩み続け、先進的な環境技術移転に関する情報を世界に発信するなど、開発途上国の支援のための画期的なプロジェクトに取り組んでまいりましたが、その活動は高く評価されてきたと考えております。

特に、今世界で大きな課題になっているプラスチック廃棄物対策については、2019 年の G20 大阪サミットの開催に合わせて、「プラスチックごみ問題に関する UNEP シンポジウム」を開催し、国内外へ発信するなど、GEC は IETC と連携しプラスチックに関する各種プロジェクト活動に取り組んでまいりました。

なお、プラスチック廃棄物対策については、本年 3 月の国連環境総会において、プラスチック汚染に関する法的拘束力のある国際的な約束を作るための政府間交渉委員会の設立が決定されました。本年 11 月から交渉を開始し、2024 年までに作業を完了することを目指すとされており、今が本当に重要な時期だと思っています。2024 年の翌年には SDGs が主要テーマである大阪関西 EXPO も開催されますので、G20 における大阪ブルーオーシャンビジョンの成果も踏まえ、IETC が一つの核となって様々なステークホルダーと連携し、日本、そしてこの大阪から国内外へ、プラスチック廃棄物対策に関する取り組み発信していければと考えております。GEC としても全力を尽くす所存です。

GEC は、これからも「やさしさを人へ、地球へ、未来の時へ」をモットーとして IETC と協働し、UNEP サステナビリティアクションなどステークホルダーとの連携を通じて、SDGs の達成や脱炭素社会の実現に向け、ともに活動を進めてまいります。今後ともよろしくお力添えを賜りますようお願いいたします。